

くいやま

社協だより

令和5年(2023)年

第125号

1月



タブレット講座 —介護学生協カー—

サンタの笑顔で北海道介護福祉学校（悪七尚広校長）の学生の皆さんに協力いただき、タブレット講座を行ないました。（関連記事P4）

- 社会福祉貢献者表彰……………2、3
- 北海道介護福祉学校、栗山高等学校
栗山小学校福祉教育……………4、5
- 共同募金委員会役員紹介等……………6
- 生活福祉資金貸付制度等のご案内…7
- お知らせ等……………8



杉本 和代 様
(由仁町)

特別養護老人ホームくりのさとの職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の健康で安全な生活と社会福祉の推進に寄与されました。



【町社協会長表彰受賞者】

【感謝状贈呈者】 ※高額寄付者

(令和3年10月1日～令和4年9月30日迄の1年間にお寄せいただいたご寄付です)

<個人>

- 小幡 孝秀 様 (角田)
- 吉田 礼子 子3名 様 (中央3丁目)
- 谷口 温松 様 (富士)

<団体>

- 株式会社 HDC 様 (札幌市)
- 有限会社 高杉 様 (中央2丁目)

北海道社会福祉協議会会長表彰受賞者

民生委員・児童委員及び社会福祉法人・福祉施設等の役職員として、多年にわたり職務に精励され、その功績が顕著で他の範と認められる方に対し、北海道社会福祉協議会会長が表彰するものです。



社会福祉貢献者表彰式

- 木坂 藤井 浩二 様
- 坂井 井 雅子 様
- 山本 本 光子 様
- 棗 崇山 英俊 様
- 沼新 山 千代子 様
- 伊藤 井藤 孝美 様
- 西下 藤 雅己 様
- 小川 川 貴臣 様

- 社会福祉協議会役員
- 民生委員・児童委員
- 民生委員・児童委員
- 民生委員・児童委員
- 民生委員・児童委員
- 民生委員・児童委員
- 社会福祉施設職員
- 社会福祉施設職員
- 社会福祉施設職員
- 社会福祉施設職員

令和4年度 栗山町社会福祉貢献者表彰

11月13日、カルチャープラザ「Eki」において、令和4年度社会福祉貢献者表彰式、並びに北海道社会福祉協議会会長表彰の伝達式が行われました。社会福祉事業の推進に寄与された次の方々を表彰いたしました。

【社会福祉功労表彰】

<個人>



倉島 知恵子 様
(松風2丁目)

松風第一町内会の役員として多年にわたり地域住民の自治活動に尽力され、地域福祉の増進と明るく住みよいまちづくりに寄与されました。



初山 清仁 様
(松風4丁目)

栗山町内連合会の役員として多年にわたり地域住民の自治活動に尽力され、地域福祉の増進と明るく住みよいまちづくりに寄与されました。



高橋 澄子 様
(朝日3丁目)

栗山町月見草の会の役員として多年にわたり会の健全運営に努められると共に、各種ボランティア活動に積極的に参加し、地域福祉の向上に寄与されました。



藤原 智恵子 様
(中里)

栗山更生保護女性会の役員として多年にわたり会の健全運営に努められると共に、各種ボランティア活動に積極的に参加し、地域福祉の向上に寄与されました。



長嶋 紀子 様
(角田)

栗山町身体障害者福祉協会の役員として多年にわたり会の健全運営に努められると共に、地域福祉の向上に寄与されました。

<団体>

よつば会 様
(松風2丁目)

精神障がい者の家族会として多年にわたり当事者やケアラーの支援に努められると共に、地域福祉の向上に寄与されました。

【優良施設職員表彰】



佐々木 彩乃 様
(継立)

栗山ゆりの会グループホーム拓心荘の職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の生活支援による自立と社会福祉の推進に寄与されました。



犬養 亜弥子 様
(朝日4丁目)

栗山ゆりの会ハローENJOYの職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の就労支援による自立と社会福祉の推進に寄与されました。

手話講座 栗山小学校3年生

12月1日、栗山小学校（松本伸彦校長）の3年生（52名）が手話を体験しました。

講師にくりやま手話の会の村上美佳会長と羽鳥弥香氏をお招きし、聴覚障がいについてお話し、聴覚障がい者のコミュニケーションの方法（手話、筆談、口話など）、手話の体験をしました。

手話の体験では、挨拶、自己紹介の仕方や「さんぽ」の歌に挑戦しました。

体験した藤田尊（たける）さんは「手話は難しかったけど、自己紹介の手話は上手にできてうれしかった」と話し、旗陽穂（あきほ）さんは「手話の体験はとても楽しかったし、さんぽのうたの一本橋の手話が印象に残りました」と話しておりました。



学生カフェ 介護学生

8月6日、10月29日、11月19日に北海道介護福祉学校（悪七尚広校長）の学生による学生カフェがいきいき交流プラザ「サンタの笑顔」で行われました。

学生カフェは、介護学生とカフェ利用者が交流することを目的に実施され、学生企画のレクリエーション、カフェ、介護学校とオンラインでつないで、交流しました。

企画した介護福祉学校2年生の細川椋菜さんは「地域の方々と交流できてとても楽しかったですし、介護福祉士を目指す私達にとっても重要な経験をさせてもらっています」と話し、参加者の松原孝さんは「とても楽しく、学生からパワーをもらったので、長生き出来る感じがします」と話しておりました。



栗高カレンダー 栗山高校3年生

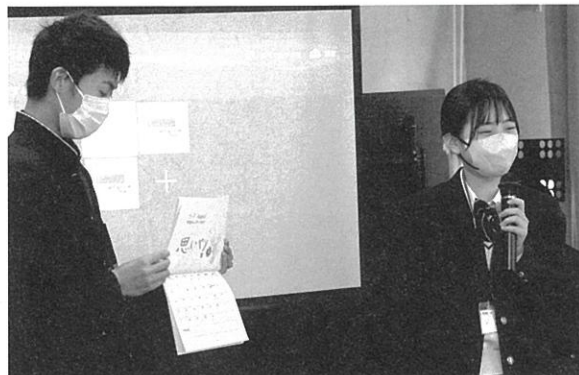
12月6日と8日、栗山高校（駒井信和校長）の「生活と福祉」を選択している3年生9名が、南町内会と松栄町内会のふれあいサロンをそれぞれ訪問し、参加者に手作りカレンダーをプレゼントしました。

カレンダーは、栗山高校の3年生で、「生活と福祉」、「書道」を選択した生徒が協力して作成。

生徒から、カレンダーのテーマは花で、作製した花のちぎり絵の説明や苦労話が話されました。

訪問した生徒を代表して、羽鳥優希さんは「皆さんに喜んでいただけるか不安でしたが、「綺麗な花」とか「上手」などとお話くださったので、とても嬉しかったです、良かったら部屋に飾ってください」と挨拶しました。

南町内会の中田幸子さんからは「サロンの参加者は毎年、栗高生が来てくれるこの時期を楽しみにしています、素晴らしいカレンダーをありがとうございます、大事に使います」とお礼の挨拶がありました。



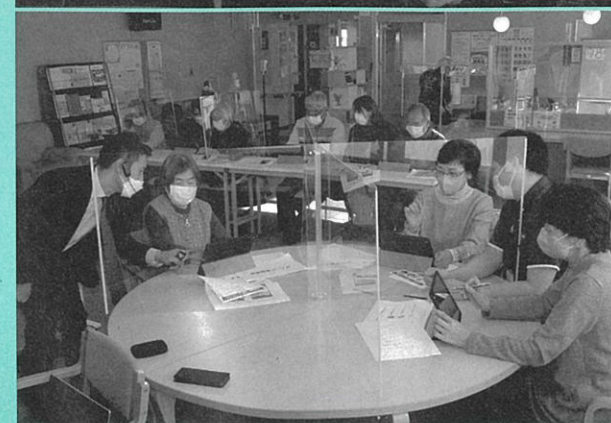
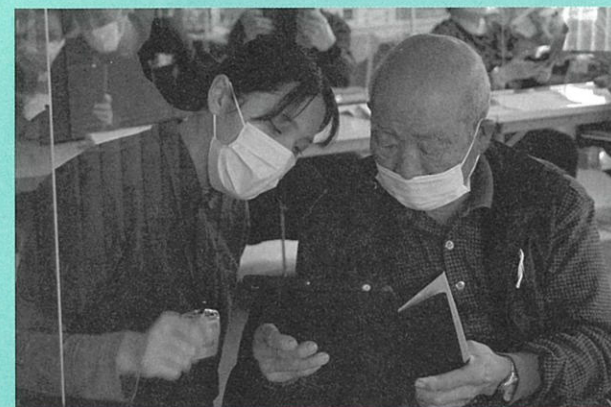
タブレット講座 介護学生

10月17日、25日、11月15日、22日に北海道介護福祉学校（悪七尚広校長）の学生に協力いただき、タブレット講座をいきいき交流プラザ「サンタの笑顔」で開催しました。

タブレット講座は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉振興助成を受けて実施しています。コロナ禍で外出を控えている方も多量中、タブレットに関心を持ち、楽しさを知ってもらうことを目的に開催しています。

講座は10名定員で開催していますが、毎回たくさんの参加をいただき、関心も高いことが伺え、参加者からは「介護学生がとても優しく、説明がわかりやすいので、楽しく体験出来る」と好評です。

12月以降も開催を予定していますので、ご参加お待ちしております。



生活福祉資金貸付制度のご案内

◆生活福祉資金貸付制度とは？

●他の貸付制度を利用できない、または、利用しても資金が不足する方に資金の貸付をします。

◆制度をご利用いただける世帯

- 低所得世帯 世帯収入が一定基準以下の方
- 障害者世帯 ①身体障害者手帳交付者
②療育手帳交付者
③精神障害者保健福祉手帳交付者
④障害者自立支援によるサービスを利用している
※①～④の方が属する世帯
- 高齢者世帯 65歳以上の高齢者の属する世帯

◆連帯保証人

●原則として連帯保証人が1名必要です。
※連帯保証人を立てない場合、利率が年1.5%になることがあります。

◆民生委員等の相談支援

●民生委員の相談支援を受けていただきます。

◆申込み・お問合せ

●社会福祉協議会または地域の民生委員へ

◆貸付資金

1. 教育支援資金

高等学校、高等専門学校、専修学校、短大、大学に入学または就学するために必要な経費

◆教育支援費

例：授業料、学校納入諸経費、参考書、学用品、交通費

◆就学支度費

例：入学金等で、入学時に学校に納入する経費
制服、靴、体育着等で学校の指定により、入学時に購入するもの
教科書、参考書等で入学時に一括して購入するもの

資金種類	貸付限度額	据置期間	返済期限	利率
◆教育支援費	高校 月額 35,000円以内	卒業後 6カ月以内	20年以内 (貸付額により 期間の制限有)	無利子
	専門学校 月額 60,000円以内			
	短大 月額 60,000円以内			
	大学 月額 65,000円以内			
◆就学支度費	500,000円以内			

2. 福祉資金

日常生活を送る上で、または自立生活に資するために、一時的に必要であると見込まれる経費【福祉費の一部内容】

◆年金受給権取得経費

・国民年金の任意加入期間の保険料を貸付限度額50万円の範囲内で貸付を行うことにより、老齢基礎年金の受給資格を満たす方

- ◆ご利用いただける世帯
・栗山町に居住している、困窮のため日常生活の繋ぎ資金が必要な世帯。
・償還能力がある。
・資金の融通を他から受けることが困難な世帯。
- ◆連帯保証人
・原則1名
- ◆返済方法等
・貸付利息は無利子。
・償還期間は貸付の翌月より6カ月以内。
- ◆相談、お問合せ先
・社会福祉協議会へ

応急生活資金 貸付のご案内

栗山町社会福祉協議会では、町内に居住する低所得世帯で、急な出費を必要とする方に「つなぎ資金」の貸付を行います。

- ◆貸付額
・5万円以内

新役員紹介

栗山町共同募金委員会
(任期 令和4年4月1日
～令和4年度決算総会)

◆会長

松原 由典(再任)
〔栗山自動車整備協社長〕

◆副会長

八木橋 義則(新任)
〔栗山町内連合会会長〕
月輪 淳裕(再任)
〔栗山町民生委員児童委員協議会会長〕

早坂 義幸(再任)
〔栗山商工会議所専務理事〕

◆理事

山崎 信治(再任)
〔松風第7町内会〕
佐藤 照男(再任)
〔桜丘町内会〕
蔵田 信幸(新任)
〔中里自治会〕
岩部 洋(新任)
〔角田町内会連合会〕
喜多村 茂広(再任)
〔継立町内連合会〕
佐藤 唱悦(再任)
〔日出連合町内会〕
仲井 浩祐(新任)
〔くりやま駅前通り商店街協同組合〕

◆監事

古瀬 一芳(再任)
〔朝日4丁目町内会〕
山本 美枝子(新任)
〔栗山町ボランティア連絡協議会〕

栗山町社会福祉協議会 第7期地域福祉 実践計画策定員

(任期 令和4年11月9日
～令和5年3月31日)

◆委員長

月輪 淳裕
〔栗山町民生委員児童委員協議会会長〕

◆副委員長

村上 美佳
〔くりやま手話の会会長〕

◆委員

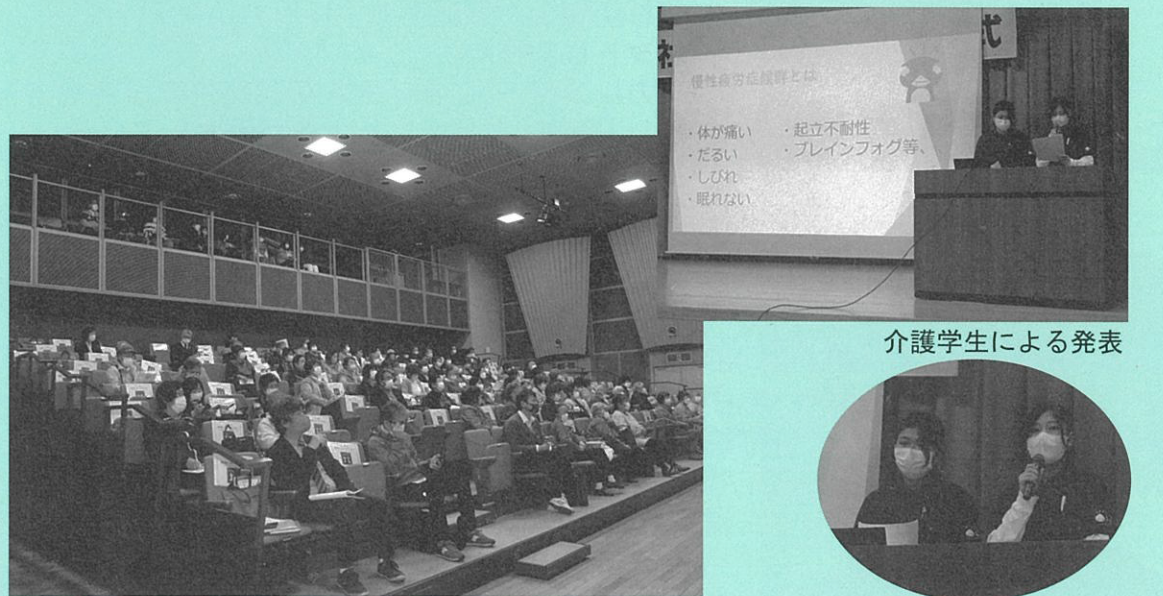
古瀬 一芳
〔栗山町内連合会副会長〕
岩部 洋
〔角田町内会連合会会長〕
田中 秀典
〔継立連合町内会副会長〕
丸山 紘司
〔栗山町老人クラブ連合会会長〕
山本 忠史
〔栗山町青少年育成会会長〕
野原 信子
〔栗山町ボランティア連絡協議会会長〕
川崎 俊樹
〔栗山町身体障害者福祉協会〕
若林 富士女
〔NPO法人
栗山町手をつなぐ育成会〕
今井 晃
〔㈱クオース代表取締役〕
渡部 勇樹
〔特別養護老人ホーム
くりのさと総括課長〕
坂口 由紀子
〔栗山町赤十字奉仕団委員長〕
森 英幸
〔栗山町福祉課課長〕

2022 ふれあい広場くりやま

11月13日、2022ふれあい広場くりやまがカールチャープラザ「EKI」にて開催されました。コロナ禍により3年ぶりの開催となりましたが、感染対策をしながらの開催となり、ステージ発表と映画上映を実施いたしました。

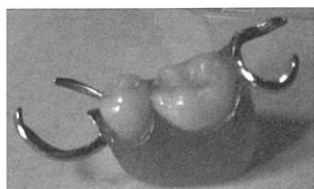
ステージ発表は、北海道介護福祉学校の2年生による「慢性疲労症候群」について研究した内容の発表でした。学生は、町内在任の当事者と交流しながら、深めた学びを発表いただきました。来場者は「介護学生、一生懸命勉強してるね」と評価をいただきました。

映画は、「ケアアーン」あなたでよかったを上映し、新米介護福祉士の奮闘に来場者からは「とても感動した」、「最近観た映画の中では、一番良かった」となど反響がありました。



介護学生による発表

いらなくなった 入れ歯活用 —寄付活動—



金属(クラスプ)がついている
入れ歯のみが対象です!

◆入れ歯で寄付ができる仕組み

入れ歯の金属(クラスプ)には貴重な貴金属が含まれています。

この貴金属を「NPO法人日本入れ歯リサイクル協会」がリサイクル・換金し、日本ユニセフ協会へ4割、栗山社協へ4割が寄付されます。

◆収集ボックスに入れる前に...

- 汚れを落とし、熱湯をかけたり、入れ歯洗浄剤で消毒してください。
- 新聞・チラシで包んだり、封筒に入れるなど、見えないようにしてください。

◆収集ボックス設置場所

- 栗山町役場
- 総合福祉センター「しゃるる」



▲収集ボックス

ご厚志ありがとうございます

令和4年7月13日以降令和4年12月13日までに
お寄せいただいた方

●金一封

菅原愛子様(継立)より 夫の逝去に際して
(有)高杉 代表取締役 高杉 文浩様(中央2)より
父の逝去に際して
澤田孝子様(阿野呂)より 夫の逝去に際して
遠藤秀幸様(継立)より 父の逝去に際して
榎靖穂様(鳩山)より 父の逝去に際して
中仙道秀二様(南学田)より 母の逝去に際して
青山悟様(御園)より 父の逝去に際して
吉田礼子3名様(中央3)より 社会福祉事業へ
谷口温松様(富士)より 社会福祉事業へ
難波博様(日出)より 社会福祉事業へ
クロノスガイヤ(株)ホテルパラダイスヒルズ様より
社会福祉事業へ
栗山菊花好友会 会長 道下 武男様より
社会福祉事業へ

●物品

- ◆北海道コココーラボトリング(株)(岩見沢市岡山様より
清涼飲料水20ケースを下記の社会福祉施設等へ
※平成10年度より通算25回目の寄贈となります
 - ・指定障害福祉サービス事業所 ハローENJOY
 - ・特別養護老人ホームくりのさと、彩
 - ・介護老人保健施設ガーデンハウスくりやま
 - ・養護老人ホーム泉徳苑、一草庵
 - ・(株)元気な介護 介護付有料老人ホームサンヴィレッジ栗山等
 - ・クオス デイサービスセンターやまぼうし等
 - ・プロケアすばる デイホーム
 - ・ワークセンター栗の木
 - ・栗山めぐみこども園
 - ・栗山いちい認定こども園
 - ・継立まつば保育園
 - ・マロンキッズ

◆車椅子4台

- ・(株)ツルハホールディング
代表取締役社長 鶴羽 順 様(札幌市)
- ・クラシエホールディング(株)
代表取締役 社長執行役員 岩倉 昌弘 様(東京都)より

※社協への寄附金は確定申告時の所得控除の対象になります。

令和5年1月1日発行(第125号)

発行：社会福祉法人
栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地36
栗山町総合福祉センター「しゃるる」1階
TEL (0123) 72-1322
FAX (0123) 72-5121

E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp
ホームページURL

http://www.kuriyama-shakyo.or.jp/index.html
印刷：山東印刷株式会社



社協だよりは、
赤い羽根共同募金
の助成を受けて、
作成しています

介護学生の協力をいただき、いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」で実施しているタブレット講座(表紙・4ページ)。

参加者は疑問に感じたことをすぐに学生に質問し、教わって操作しながら、更に出できた疑問を質問するなど活発なやりとりがあります。

学生は、普段の勉強の賜物で、参加者のタブレット操作を優しくサポートしつつ、楽しそうに談笑している姿もあり、とても温かい時間が流れています。

おかげ様で、参加者も多数で、介護学生には感謝です。

編集後記